

(お知らせ)

柏崎刈羽原子力発電所 1号機屋外の  
取水電源室内(非管理区域)における火災の原因と対策について

平成 19 年 2 月 8 日  
東京電力株式会社  
柏崎刈羽原子力発電所

平成 19 年 1 月 12 日午後 7 時 42 分頃、当所 1 号機において「取水設備電源故障」等の警報が発生したため、当直員が取水電源室(屋外、非管理区域)を監視用カメラにて確認したところ、室内に発煙が確認されたことから、消防署へ通報いたしました。

その後、発煙場所は室内の電源盤であることが確認され、消防署の現場確認により、午後 8 時 20 分に鎮火が確認されました。

(平成 19 年 1 月 12 日お知らせ済み)

調査の結果、火災発生と同時刻に地震計の誤作動などの事象が確認されていることから、構内への落雷の影響により同電源盤に雷サージ\*が侵入し、絶縁性能の低下が見られた電源盤の部品の一部で短絡が発生したために火災に至ったものと推定しております。

火災の影響を受けた電源盤や配線については、取り外した後に修理を行うとともに、当該電源盤の負荷については、現在、他の電源盤より電源を供給しており、当該電源盤の修理が終わり次第、復旧する予定です。

以 上

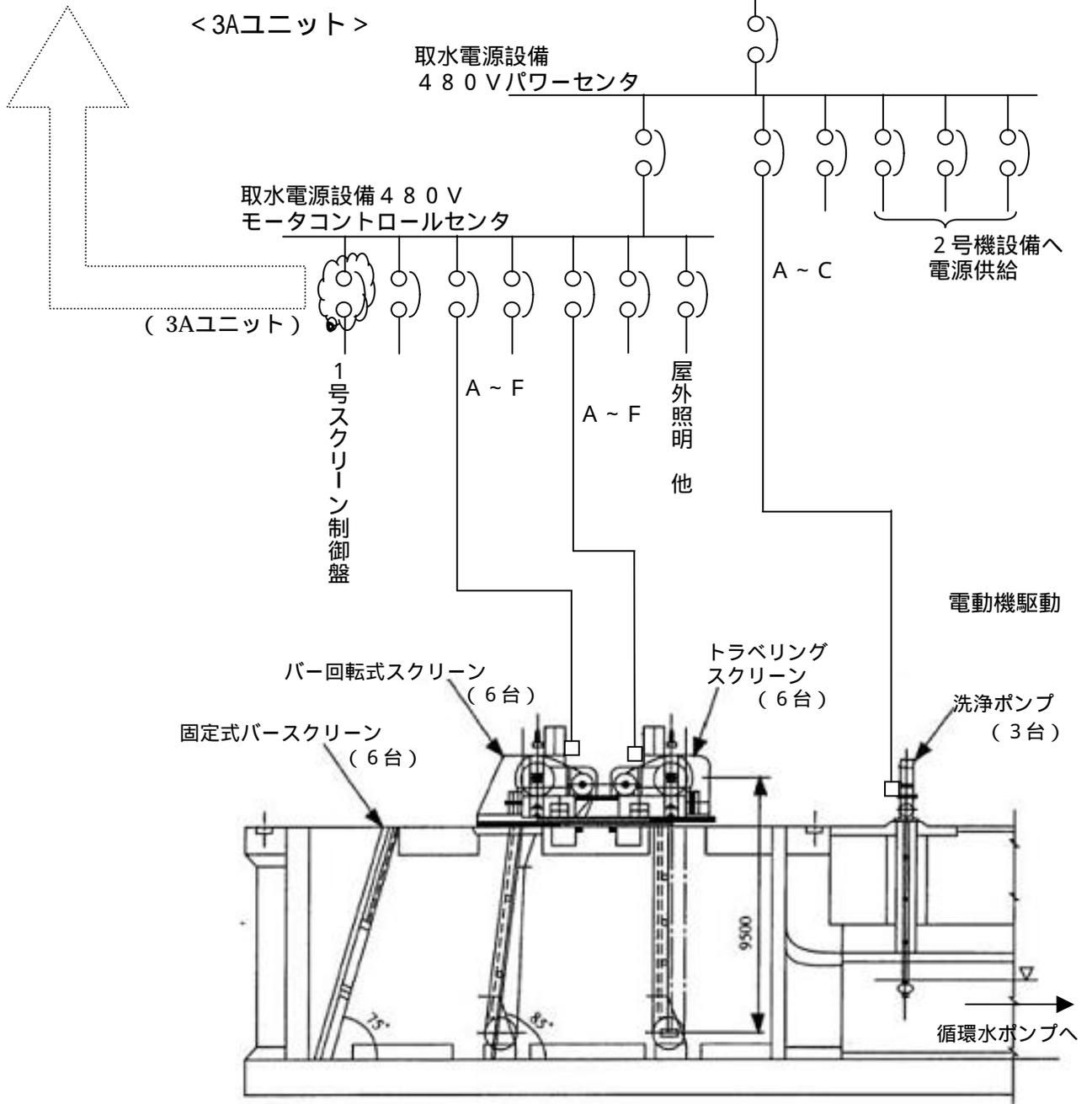
\* : 雷サージ

雷の影響により発生するサージ電流のことであり、落雷後に瞬時的あるいは断続的に電圧や電流が異常に上昇する。

### 単線結線図 (概略)



< 3Aユニット >



取水口除塵設備 (スクリーン) 断面図